

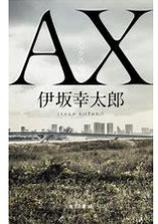
食いしん防災コミュニティ部会がいく！

(第46回 2022年3月)



食いしん防が好きな小説家・伊坂幸太郎が書いた「AX」の主人公は、すご腕の殺し屋なのにもものすごい恐妻家で、妻の機嫌を損ねないためのマニュアルを作っている。たとえば「面と向かって“妖怪人間ベラに似ているね”と言ってはいけない」といったものだ。ものすごく共感した。とても他人事とは思えなかった。

考えてみれば、これも一種の《危機管理》といえよう。そこで今回は、危機管理の視点から、先月行われた北京オリンピックを振り返ってみることにする。



五輪中にもっとも論議を呼んだ出来事の一つに、ロシアのフィギュアスケート選手・ワリエワのドーピング問題があった。まず言っておきたいのは、食いしん防はスポーツ選手のドーピングには全面的に反対だし、IOC（国際オリンピック委員会）は、ワリエワの出場を認めるべきではなかった。

しかし、もし食いしん防が彼女の出場の可否を決める立場だったとしたら……やっぱり同じ決定をしていたかと思うのだ。理由は同時期に“ウクライナ危機”があったこと。ロシア軍の侵攻をめぐって緊張が高まる中、ほんのわずかでもプーチン大統領を刺激して攻撃の口実を与えないようにしたい。そう考えたに違いない。

むろんオリンピックの1競技と戦争に直接のつながりはないけれど、ほとんど独裁に近い国家指導者の頭の中で何が起こるかははかり知れない。万一にも戦争の引き金を引きたくないと判断するのは、危機管理の視点として自然なことではないだろうか。

ドーピングについても同様だ。競技において選手は持てる力をすべて出し切らなければならない。スピードスケートの団体追い抜き決勝戦で、リードしていた日本チームが、ゴール直前に高木菜那選手が転倒して金メダルを逃した。おそらくほんのわずかスタミナがもたなかったのだ。

もし自分がコーチだったとしたら、大泣きする彼女を見てどう思うだろうか。「負けて泣かせるくらいなら、持久力を高めるドーピングを自分の責任で……」と考えてもおかしくない。

悪魔のささやきを退けるために我々みんなのできることは、失敗した選手を責めないことだ。転倒するほど全力を出し切って戦ったのだから、健闘に拍手を送らねばならない。大切なのはメダルの色ではなく、ルールにのっとってフェアに競うこと。そんなスポーツ精神を皆で共有できれば、ドーピングなど悪質なルール違反は起こらないだろう。

食いしん防が見た新聞では、高木選手の転倒した写真は1枚も載っていなかった。また彼女を責めるような論調もなかった。マスコミは良識を示したと言える。これもまた、ドーピングを退けるための危機管理ではないだろうか。

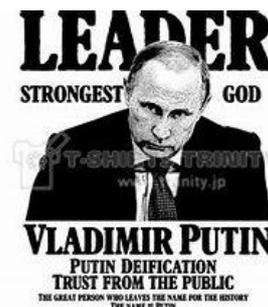
さて、そこまでみんなが気をつかったにもかかわらず、ロシアはウクライナへの侵攻



を開始した。ここで気をつけなければならないのは、結果が伴わなかったからといって、危機管理が無駄だと思わないこと。リスクを少しでも減らす努力が、防災の基本理念なのであります。

ウクライナ侵攻を報じるニュースを見て、わが奥さまは「プーチンは悪いやっちゃなあ。顔を見たらわかる」と言った後、食いしん防の顔を見てため息をついた。いったいどういう意味なのか、理解に苦しむ。

ちなみに、冒頭に例として挙げた「妻への対応マニュアル」の1文は、伊坂作品からの引用ではない。自作の「奥さまのトリセツ」である。なにとぞご内聞に願いたい。



TOPICS

☆3か月連続でトピックスがネタ切れ（涙）

またしてもゼロ！ これじゃ防災部会が活動をサボってるみたいじゃないかあ。オミクロンのばかああああ！

3月こそ何とかしたい。しかし、今のところ予定がたっていない。困ったことだ。本当に困ったことだ。

大きな声では言えないが、2月も食いしん防は防災とはほとんど関係がない活動で忙しくしていた。何をしていたのか。いずれご報告させていただく機会もあろう。全国800万の食いしん防ファンの諸君、刮目して待て！

今後の活動予定

3月5日 災害市民ネットワークしが研究会

※ 出前講座の申し込み受け付けます！



勝手にQ&Aコーナー

Q：自治会内で消火器の詰め替えをしたいのですが、どのようにすればいいのでしょうか。古い粉末消火器なのですが……

A：久しぶりにホンモノの質問が来た！ 以前は中身の粉末だけ詰め替えていましたが、今は新式の液体消火器に買い換えることをオススメします。液体式は詰め替えができないのですが、使用期限が粉末式より長いので、値段的にはほとんど変わりません。

Q：オリンピックを「危機管理」のキーワードで上手に防災と結びつけましたね。その力業に感心……するわけないだろ！ 無理やりにもほどがある！ ところで恐妻家の食いしん防さんとしては、オリンピック出場選手で誰のファンですか？

A：別に誰のファンかと恐妻家は関係ないと思うけど。仕方ない、教えましょうか。小平奈緒です！北京ではメダルが獲れなかったけど、結果の如何にかかわらず応援してます。「怒れる山猫」に叱られたい！

楽しい質問、お待ちしております！

(文責：こじまっちょ)

